

## 第6回 水木しげる記念館あり方検討委員会

日時：令和3年2月9日（火）13：30～

場所：境港市役所第1会議室

### 《 次 第 》

#### 1 開会

#### 2 報告事項

①サウンディングについて

②境港電話交換所（旧NTT境港支店）の状況について

③水木しげる記念館周辺の状況について

#### 3 協議事項

◆「水木しげる記念館」のあり方に関する最終提言書（案）

#### 4 その他

【手交式】令和3年 月 日（ ）： ～

#### 5 閉会





	○市税収入など一般財源総額の大幅な増収が見込めない状況にあり、本格化している（仮称）境港市民交流センター建設など大型投資事業とのスケジュール調整が必要である。
⑤前提条件 ※事業化にあたって事業者 に考慮してほしい事項等を簡 潔にご記入ください	○「水木しげる記念館」にもミュージアムショップがあるが、飲 食やお土産は、水木しげるロード内のショップを利用してい ただく。 ○観光客はもとより、地域住民等が集う場所にもしたい。 ○現地建て替えの場合は仮営業、移転新築の場合は跡地利用も含 めて検討する。
⑥事業スケジュール（予 定）	<b>事業スケジュール</b> 令和3年度 基本構想 令和4年度 基本計画 令和5年度 実施設計 令和6年度 工事 ○今後迎える節目の年に再整備の方針を打ち出したい。 令和3年度 水木しげる生誕100周年 令和4年度 水木しげる記念館開館20周年 水木しげるロード30周年

## （2）対象地

①所在地（交通情報含む）	鳥取県境港市本町5番地 （米子自動車道米子ICから車で約40分、JR 境線境港駅から 徒歩10分）
②敷地面積	1,643㎡
③土地利用上の制約	商業地域、建蔽率80%・容積率400%
④所有者	境港市
⑤周辺施設等	公共交通 JR 境港駅、米子鬼太郎空港、境港（さかいこう） 観光施設 海とくらしの史料館、SANKO 夢みなとタワー
⑥対象地周辺の環境	水木しげるロード（本町商店街、松ヶ枝町商店街、大正町商店街）
⑦その他 （上記項目以外の情報、特徴、 留意すべきこと等）	○「水木しげる記念館」に専用駐車場はなく、周辺の市営駐車場 （駅前105台、大正町58台、日ノ出87台）等を利用。

## （3）対象施設

（3）-1. 建物	既存	整備後（予定）
①施設名称	水木しげる記念館	水木しげる記念館
②施設の延床面積	1,141㎡	未定
③建物の構成（構造、階数）	鉄骨造一部木造・地下1階地上 2階	未定
④主な施設の内容、導入機	展示室、企画展示室、ミュージ	左記に加えて、学習スペース・

能	アムショップ、事務室	会議室、収蔵庫
⑤運営状況 (運営主体、事業手法等)	直営	未定
⑥その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	展示物や運営方針等に関しては、水木プロダクションの許諾が必要。	
(3) -2. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後(予定)
①施設名称		
②規模、能力 等		
③運営状況 (運営主体、事業手法等)		
④その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)		

■ 添付資料等

水木しげる記念館公式ホームページ <http://mizuki.sakaiminato.net/>

- 水木しげる記念館パンフレット
- 現況の写真
- 水木しげる記念館入館者数、水木しげるロード入込客数

■参加予定形式

相談自治体の参加予定形式	1 現地会場で参加する 2 Web会議で参加する
--------------	-----------------------------

※今後の状況の変化に応じて、相談自治体の参加予定形式については変更となる場合があります。

■ご連絡先

団体名	鳥取県境港市
住所	鳥取県境港市本町5番地
部署名	境港市産業部観光振興課
役職	主査
氏名	古徳健雄
電話番号	0859-42-2171（水木しげる記念館）
メールアドレス	mizuki@sakaiminato.net
備考	

「水木しげる記念館」のあり方に関する  
最終提言書（案）

令和3年 月

水木しげる記念館あり方検討委員会

本委員会は、令和元年9月から全6回の委員会を開催し、「水木しげる記念館」のあり方について、様々な観点から、検討を重ねてきました。

令和2年2月に取りまとめた『提言書』において、「水木しげる記念館」の建て替えは絶対必要で、“解体新築”もしくは“移転新築”のいずれかと提言しました。

今回、「水木しげる記念館」の具体的な建て替え場所などの検討を行った結果、「水木しげる記念館」の建設場所は、“現在地”が最も妥当であることを全会一致で確認しました。理由は次のとおりです。

- (1) 水木しげるロードのシンボルとして同ロード沿いに立地することが最善であること。
- (2) “現在地”は境港駅から歩いて適度な距離（800m）にあること。
- (3) 将来、水木しげるロードが東西南北に延伸または拡張される場合、“現在地”は水木しげるロードの中心的な場所となり、妖怪の町（さかなと鬼太郎のまち）づくりの拠点となること。

また、現在地で再整備する際は、周辺の施設等を活用し、休館せずに営業を継続することが理想と考えますが、代替施設等の確保ができないときは、整備に係る工期の短縮を図るなど、可能な限り休館期間が短くなるよう、相違工夫を図っていただきたい。

最後に、再整備にあたっては、社会情勢の変化や境港市が置かれている財政状況なども念頭に、水木しげるロードなどの既存資源を有効に活用した文化観光拠点、地域づくりの創出に向けて、施設の規模や民間資金を活用したPFIによる整備手法の検討など、総合的に判断されるよう付言し、最終提言とします。

令和3年 月

水木しげる記念館あり方検討委員会

委員長 澤田 廉路

参考資料

○検討の経緯

回次	開催日	出席委員	協議事項
第5回	令和2年11月26日(木)	8人	・建設候補地 ・整備手法
第6回	令和3年2月9日(火)	10人	・最終提言書(案)

○水木しげる記念館あり方検討委員会 委員名簿

役職	氏名	所属	備考
委員長	澤田 廉路	一般社団法人 鳥取県建築士会	専務理事
副委員長	足立 收平	株式会社 平設計	代表取締役
委員	古橋 剛	境港市観光協会	事務局長
〃	池田 進	水木しげるロード振興会	副会長
〃	赤石 周平	〃	理事
〃	原田 幸代	〃	理事
〃	藤田 勝	水木しげるロード街なみ 環境整備協定運営協議会	
〃	庄司 亨	境港商工会議所	事務局長
〃	渡邊 冬樹	一般社団法人 境港青年会議所	第55代理事長
〃	森田 美穂	鳥取県 交流人口拡大本部 観光交流局 まんが王国官房	官房長